



ENJOY ROTARY!



ロータリーを楽しもう!

会長 高橋良士 幹事 佐々木詰彦 クラブ奉仕 佐藤 衛 職業奉仕 忠鉢 徹 社会奉仕 斎藤 昭 国際奉仕 塚原初男 青少年奉仕 加藤 賢

出席報告:会員 89名 出席 60名 出席率 69.33% 前回出席率 70.67% 修正出席数 71名 確定出席率 86.67%

会 長 報 告

高橋良士君

1) 新入会員の委員会所属

先週、新入会員として入会されました、第一ホテル 大川孝さん、ダイエーの山下政和さんお二人の委員会所属を次の様に決定いたしました。

大川 孝さんはプログラム委員会

山下 政和さんは国際青少年交換委員会で御座居ます。皆様方どうぞよろしく御願い申し上げます。

2) 本日は午後4時30分より第2回クラブ協議会が開催されますので各委員長の皆様方は活動計画書御持参の上、御出席下さい。又、入会2年以内の会員の方もロータリーを理解する絶好のチャンスで御座居ますので多様御参加いただきたいと存じます。

3) 本日ゲストの酒井さんには反アパルトヘイト国際美術展の御紹介と御協力についてのスピーチが御座居ます。御存知の様にアパルトヘイトは南アフリカの人種隔離政策であります。これに反対を訴えながら国際美術展が日本全国を巡回中でありましたが、今回羽黒の松ヶ岡で開催されることとなりました。当クラブの皆様方が殆んど入会

されておりますユネスコも今回の後援団体で御座居ますので、何卒主旨を御理解の上、又芸術の秋でも御座居ますので御鑑賞いただきたいと存じます。

幹 事 報 告

佐々木 詰彦 君

1; 来信・通知

- ① 10/18 チャリティー茶話会。10/30 鶴岡市美術館建設チャリティー 13:30 エルサン
- ② 10/18 寒河江RC 会報到着
- ③ 10/20 酒田RC 酒田東RC 会報到着
- ④ 10/21 インターアクト連絡協議会 福島ビューホテル 10/27(金)~28(土) 登録15:00 登録料 ¥13,000 IAC小委員会
- ⑤ 10/23 ロータリーダイアリー ¥1,030 カレンダー ¥515 再度申込依頼(再度) 11/8迄
- ⑥ 10/23 RIニュース 情報抄録 ポリオプラスニュース 平和活動報告

ENJOY LIFE

青少年交換のフロント

新穂 光一郎

青少年交換と言う仕事はロータリーの中で唯一外国との交信を含めて、学生との面接とかオリエンテーションなどフロント業務が多い委員会です。

今年7月末に271地区(広島・山口)から電話で、アメリカからの学生を受け入れたいと言います。来日の期日は8月25日だし日数が足りないので断ろうと思ったのですが、その学生の出身地が我々が交換を願っていたコロラドと言う事もあり、一晩考えてホストも特定

できないまま、独断で「受ける」と返事しました。

見切り発車だと非難される事もあるし、最悪だった事は青少年交換連絡事務所が8月4日から夏休みに入る事でしたが、事情を話し事前に事務局長のサインを貰い、委員会メンバーの強力なバック・アップもあり、どうにかホストも決まり、このウルトラ・ドタバタ劇も終演を迎える事が出来ました。

9月2日にその娘に会いましたが、予想以上に良い子で、ホストの山形南クラブでも「とても良い子だ」と喜んでくれました。こんな事が私達のささやかな喜びです。

エンジョイライフ

2 ; 例会変更

- 温海RC 10/30(月)・11/6(月)
温海商工会館に会場変更
- 立川RC 余目RCと合同例会のため
10/26(木) 点鐘 18:00
場所 北月山荘
登録料 ¥5,000
- 八幡RC 11/1(水) 会場変更
場所 八幡町商工会館2F
点鐘 18:00
登録料 ¥1,200
例会回数通算900回記念のため
11/15(水)→11/10(金)
場所 湯の浜・海麓宛
点鐘 18:30
登録料 ¥10,000

ゲスト紹介

松田士郎君

あまの・としひでさん 1950年8月、徳島県生まれ。大阪産業大学機械工学部と日本福祉大学社会福祉学部(いずれもⅡ部)に在籍11年。職歴は塗料販売の営業、身障授産施設の指導員、車椅子製作会社の営業と製造等々。その間、愛の実行運動、愛知県重度障害者の生活をよくする会、たまり場「夢喰人」、四肢障害児のためのタテ笛改造グループ「夢工場」などにに関わり、1982年2月請われて年長自閉症児者の通所小規模作業所「いなほ作業所」設立のため鶴岡市へ転居。現在、同作業所所長。

壮大な夢、理想的未来集落「創造の森」計画を、今、現実のものとしつつある。(鶴岡市在住)

ゲストスピーチ

生活寮から発展する夢



1. 生活寮の建設意図

多くの方々より支えていただきました「いなほ作業所」は、お陰様で開所以来の7年間で大事無く運営することができました。更に、ひとりひとりの入所生に対して、考えられる限りの発達援助指導を

追求でき、今日もなお、日々の小さな実績の積み重ねを続けさせていただいておりますことを、まずもって感謝申し上げたいと存じます。

しかし年月は、数々の成果と重複に苛酷な一面をも産み出します。もうすでに親無き後の生活を真剣に考えなければならない時期に至った入所生が数名、子供の体力と親の体力が逆転し、家庭での養育が困難になった者など、大きな課題が発生してきました。社会適応能力が極端に低い障害ゆえに親の悩みは想像を絶するものがあります。

作業所の設置者であるいなほの会は、発足時よりこの問題に取り組み、現在の生活寮建設計画を練

いなほ作業所所長 天野俊秀氏

り上げて参りました。それは、ひとりの問題を家庭だけのものとはせず、広く社会の責任として捕らえ、また障害者の問題に限らず地域社会の中に於ける人と人とのかかわりの在り方を求めることなのです。

生活寮建設はいなほの会が行う事業計画の軸となり、第二第三の生活寮を地域の中に育て上げ、住宅福祉の一つの在り方を全国に拡げていく運動の拠点です。

2. 生活寮と地域社会

どんな重い障害(個性)があっても、地域で生まれたものは地域で暮らせるのが原則です。しかし、現在の法制度や地域社会の状態は、おのずと生産性を持たない(役割を持たない)者の多くを収容的福祉施設などへ追いやってしまっているのが現実です。

いなほ作業所では社会適応能力の弱い人達と生活・作業訓練を通じて基本的な人間の成長発達を促し、また宿泊訓練や長期キャンプを継続して共同生活の可能性に取り組んで参りました。ところが、その過程で逆に彼等から命の重さ、本当の人間らしさ、現代社会の矛盾など多くの貴重なこと

を学ばせてもらう結果となりました。つまり、急速に経済成長を遂げた今の日本の社会構造そのものが障害者や老人・子供の役割や役立つ場を奪ってきたような気がいたします。

当会の目指す生活寮とは、地域社会へ警鐘を鳴らしてくれる素晴らしいのちとして彼等に、地域の中での共同生活の場を与え、互いに学び合い、私たちと彼等の人生を豊かに創造するための再考の場として存在することを目指します。

3. 生活寮と創造の森

真に豊かな社会とは、その中に自然を取り入れ、人のつながりを大事にでき、それ自体に自立機能を持って次の時代を思考し創りあげる活力を持った社会です。

生活寮と一連の事業として準備中の創造の森計画はそんな社会を志向し、8町歩の雑木の森に自然を学び、精神をリフレッシュできる自然公園と

異文化・多世代の人々と交流学習できるメインハウス、文化芸術を育てる野外劇場、体験自然農園、小動物牧場、キャンプ場など、家族連れで一日中自然を楽しみ、人間であることを謳歌する、なんてステキだと思いませんか。ただ、すべてを与えられその中で与えられた遊びをすることの後味の空しさはどなたもご経験の筈。自分が楽しみ、意義を感じる場は自ら関わり、作ってこそ倍加するもの。

ぜひ、いなほの会の夢の事業に参加してみませんか。不確実な時代であればあるほど、自分の生きざまをもって子供に教え、次の時代を切り開いてやろうじゃありませんか。

地域の一員として生きようとする障害者の家づくりに、ぜひ多くの方々からかかわっていただきたく存じます。そして、次の時代への夢を皆様方とともに共有できれば幸いです。

◎国際美術展のご案内



酒井忠久氏

11月3日～5日松ヶ岡開墾記念館で国際美術展を開催することになりました。これを機会に美術展へのご協力と記念館が国の史跡指定になった年でもあり、皆さんに広く知って頂こうと貴重な時間をい

ただました。

このアパートヘイト否国際美術展のお話があったのは、ほんの1カ月位前で準備期間がなく、本来ならば鶴岡市内や大きな会場でやりたいと思っておりましたが会場がなく、松ヶ岡開墾記念館の1・2階を美術品で埋め尽くしてしまおうということになりました。東北電力からもご協力願ひ夜間はライトアップすることになっています。トレーラー車からアドバルーンを上げて夜間はコンピューター制御で100パターン位の照明ができる装置だそうで夜は大変きれいなことと思います。

この美術展については、フランスに事務局がありましてこれまでフランス・イギリス・スウェーデンその他ヨーロッパ各国を回って去年から日本の各地で開催してきたわけです。他の国では市立美術館など立派な建物でやっております、日本に来てあちこち巡回して開催することについては反対がりましたが、東京の事務局の方が5～6

回フランスに出向きこうゆう形でやりたいと説得の結果実現出来たということです。国内では昨年から回っておりまして今年12月で最後になります。

東北では岩手県と山形県で会場が決まっていなかったということでこのお話があったわけです。致道博物館でやればと思ったのですが残念ながら日程の都合で出来ず、これだけの美術展をやるのは滅多に無いことなので是非やりたい、特に松ヶ岡開墾記念館が国の史跡指定になった記念すべき年なので思い切ってやろうと言うことになったものです。

皆様方のご協力と宣伝を頂ければ大変有難いと思えます。

委員会報告

青少年奉仕委員会

加藤 賢君

ローターアクトクラブが9月28日に再出発致しました。10月18日に18名の方々にご出席頂いて役員を選任し、会長に庄内交通経営企画課の赤谷恭彦さん、幹事に庄内交通総務課の西方さん、事務局は東京第一ホテル鶴岡に置き、フロントの加藤さんに事務局員をお願いすることになりました。

例会場は第一ホテルで、例会は第1・3木曜日午後6:30からです。会員を30名位まで増やしたい考えで運動中ですのでご協力をお願いします。



赤谷 恭彦氏

このたびRCの皆さんや各事業所の皆さんのご協力によりまして、ローターアクトクラブが第1回の例会を持ち再発足出来ましたことにつきましてお礼申し上げます。

何をするか明確な目的はまだ固まっていませんが、回を重ねる毎

に明確なものにして行きたいと思っていますので、ご助言を宜しくお願いします。

スマイル

中沢 進君 RCゴルフコンペ3位入賞と参加頂いたご協力に対しましてスマイルします。また幹事の単独でショートホールを二つばかり設け、そこにワンオンしない人には1回500円のスマイルをして頂くという事で6,500円になりましたので、併せて。

高橋 登君 RCゴルフコンペで優勝、10位以内を果たしましたので

斎藤 隆君 同じく10位以内を果たしましたので

塚原 初男君 先月26日より昨日まで、鳥取、南北北海道(サロベツ原野、利尻、礼文など)へ公務出張してまいりました。無事帰鶴したこと、その間に酒田で開かれた年次大会や4クラブ合同例会に欠席したお詫び、それから私どもの公開講座「みどりと川の科学」に佐々木幹事や富田さんから聴講していただいて、無事終了できましたので

奥野 洋一君 昨日10月23日は電信電話記念日で、NTTになってから第5回目になります。無事行事を終了できましたので

上野 三郎君 その式典の席上奥野支店長から感謝状を頂きました。

山口 篤之助君 日本公衆電話会鶴岡分会を代表してNTT山形支社長より感謝状を頂きました

御橋 義諦君 10月22日第1回山形県軟式庭球秋季選手権大会壮年2部で、村越さんと組んで優勝しました。

藤川 享胤君 6週間アメリカを回って来ました。地震の18時間前に飛行機に乗りました。悪運が強いと言うことでしょうか、しかし、本音を言えば一緒に楽しんだ仲間を置いて自分だけが助かったのは辛いねという気持ちです。

留守中オーストラリアに居る斎藤さゆりさんから3通ばかり手紙がきておりました。そのうち最後の1通にこの11月3日から羽黒高校の野球部が斎藤さんにつながる縁でサリーナに遠征するというので、現地では来るのを心待ちしておりRCの人達がバーベキュースタイルで晩餐会をやるよう準備しているということでした。

丹下 誠四郎君 ゴルフコンペで準優勝し、すっかり自信がつかしました。

加藤 賢君 ローターアクトの再出発と18日私ども寛明堂の118年の記念にお祝いとご出席頂きました。

笹原 信一郎君 芭蕉300年記念実行委員会というのがありまして、先週の木・金・土・日曜日の4日間にわたり行事を行いました。一つは40カ町村の関係する「奥の細道サミット」、一つは俳文学会全国大会でそれぞれ2日間ずつの開催です。私はその実行委員長をやっております無事終了しました。

佐々木 喆彦君 塚原君からお話のありました「みどりと川の科学」の公開講座に出席して山形大学学長の終了証書を貰いました。

ビジター

鶴岡西RC

桜井 清君 桜井 晋君

菅原 幸雄君 三浦 正志君

鶴岡東RC

大滝 良三君

11月7日(火)のプログラム予定

新入会員スピーチ

小関 正洋君